



VS 新型コロナウイルス

6月20日(日)をもって、山口県における新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策期間が終了しました。全国各地で発出されていた、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置も解除されたり、別の対応に移行したりしています。

光市内においても、ワクチン接種が進んできており、新型コロナへの対応が、これまでとは違った段階に入ってきているように感じます。そういった中、浅江中では、これまで通り、新型コロナを「正しく恐れ」ながら、できる教育活動を積極的に展開していきます。

<各教科の授業での変化>

- 理科 実験を再開します！
- 音楽科 合唱練習を再開します！
- 保健体育科 声を出しての準備体操を再開します！
水泳を実施します！



本日の正門前のアジサイです。地域の方や生徒の有志等の手入れのおかげで、きれいに咲き誇っています!!

生徒会長からのメッセージ！

先日、朝の会の時間に、生徒会長の藤田桜子さんから、新型コロナに関するメッセージが発せられました。全校放送を利用したメッセージでしたが、今、生徒として何をすべきか……どこに思いをはせるか……などについての話がありました。

生徒会長 藤田 桜子さん



< 以下生徒会長メッセージ >

いつもコロナ対策へのご協力ありがとうございます。私から、皆さんと同じ生徒という立場から、コロナウイルスへの対応について少しだけ話したいと思います。

2、3年生の皆さんは、私が今年の生徒会役員選挙の演説で浅江中学校をどんな学校にしたいと言ったか覚えてくれているでしょうか。「生徒全員が心から楽しめる学校」です。これは、この先どんな状況になっても変わりません。誰か一人でも苦しい思いをしていたら意味がありません。だから、皆さんの協力が必要です。

まずは、コロナウイルスについていろいろな考えを持っている人がいることを知ってほしいです。そして、もう一度自分のコロナ対策を見直してほしいです。手洗い、消毒、マスク、密を避けること、きちんとできていますか？

自分一人が気をつけても関係ないと思う人もいるかもしれませんが、しかし、関係ない人はここにはいません。ひとりひとりの思いやりのある行動が必要です。浅江中学校の団結が試されています。「先生に言われたからやる」のではなく、あなた自身の、そして家族や仲間の安全を守るために、今自分にできることは何かを考えてみてください。

最後に、浅江中学校の未来は皆さんにかかっています。体育祭や文化祭も開催できるかどうかさえ、まだ誰にもわかりませんが、皆さんの行動でそれは変えられます。私たち生徒会役員も、皆さんが安心して過ごせるように、そして、「生徒全員が心から楽しめる学校」をつくれるように、工夫しながら頑張るので、皆さんも引き続き、ご協力よろしくお願ひします。